



大將軍小だより

1学期学校評価号

＜発行日＞令和2年10月19日 ＜発行者＞京都市立大將軍小学校長 南 宏樹
TEL 075-461-4310 http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/daishogun-s/

令和2年度

1学期学校評価から

9月に、今年度一回目の学校評価を保護者の皆様と子どもたちに実施いたしました。保護者の皆様におかれましては、回答にご協力いただきありがとうございました。

学校評価につきましては、保護者の方々、地域の方々とともに、大將軍小学校の子どもたちの様子を振り返り、学校にとってこれからのお育活動をよりよくしていくための資料となります。

子どもたちへの教育は学校が単独で行うものではなく、保護者・地域の皆様の協力があって初めて効果をあげるものであります。校内では、このアンケート結果の分析を職員会議で共有し、これまでの成果と今後の取組の道筋について話し合いました。より良い学校にするために、保護者と地域の皆様にも広く学校の取組を知っていただきご支援・ご協力を願えればと思います。



		児童(%)											
		よくできている			できている			あまりできていない			できていない		
		1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年	1・2年	3・4年	5・6年
1	自分からすすんであいさつをしている。	R1 1学期	67		32		1		0		0		0
		R1 2学期	50		48		2		2		0		0
		R2 1学期	54	65	32	34	31	58	12	4	10	0	0
		平均	50		41		9		0		0		0
2	友だちあいせつにし、なかよくしている。	R1 1学期	85		28		5		1		0		0
		R1 2学期	56		35		7		2		0		0
		R2 1学期	71	71	42	20	29	48	7	0	10	2	0
		平均	61		32		6		1		0		0
3	こまつことがあれば、先生に相談している。	R1 1学期	36		42		19		3		0		0
		R1 2学期	33		43		17		7		0		0
		R2 1学期	58	36	22	20	38	43	17	26	33	5	0
		平均	39		34		25		2		0		0
4	あさごはんをたべ、学校におくれないよう家を出ている。	R1 1学期	75		17		7		1		0		0
		R1 2学期	81		25		10		4		0		0
		R2 1学期	73	76	67	20	10	17	7	12	15	0	2
		平均	72		16		11		1		0		0
5	わすれものをしないで、学習の準備ができる。	R1 1学期	48		45		6		3		0		0
		R1 2学期	34		47		18		3		0		0
		R2 1学期	58	21	24	18	87	62	23	10	14	3	0
		平均	33		48		16		2		0		0
6	儀やそうじ、給食当番のしごとを最後までおこなっている。	R1 1学期	70		25		4		1		0		0
		R1 2学期	63		28		7		2		0		0
		R2 1学期	78	57	46	20	43	46	2	0	8	0	0
		平均	60		38		4		0		0		0
7	はきものをそろえている。	R1 1学期	58		28		13		3		0		0
		R1 2学期	38		42		16		4		0		0
		R2 1学期	59	40	25	27	48	51	12	10	22	2	2
		平均	41		42		15		2		0		0
8	自分のよいところが言える。	R1 1学期	28		38		24		9		0		0
		R1 2学期	24		33		27		18		0		0
		R2 1学期	46	24	14	13	31	25	31	29	45	10	15
		平均	28		23		35		14		0		0
9	授業がよくわかる。	R1 1学期	61		32		4		3		0		0
		R1 2学期	53		38		9		2		0		0
		R2 1学期	61	67	48	24	28	42	15	2	8	0	2
		平均	59		32		8		1		0		0
10	授業中、人の話をさいごまでしっかり聞いている。	R1 1学期	58		34		8		2		0		0
		R1 2学期	37		48		13		2		0		0
		R2 1学期	61	34	28	22	57	54	15	9	16	2	0
		平均	41		45		13		1		0		0
11	授業中、自分からすすんで発表している。	R1 1学期	42		28		24		6		0		0
		R1 2学期	38		27		22		13		0		0
		R2 1学期	54	31	22	19	31	18	15	27	46	12	11
		平均	36		22		28		13		0		0
12	家庭学習(しゅくだい)を自分からすすんでしている。	R1 1学期	61		28		10		1		0		0
		R1 2学期	46		28		20		5		0		0
		R2 1学期	66	29	44	22	47	30	10	22	20	2	6
		平均	47		33		17		3		0		0
13	本をよく読んでいる。	R1 1学期	64		27		8		1		0		0
		R1 2学期	48		34		13		5		0		0
		R2 1学期	73	49	31	17	28	29	10	17	22	0	8
		平均	51		25		16		8		0		0
14	大將軍の地域のことが好きである。	R1 1学期	67		24		8		3		0		0
		R1 2学期	52		31		11		6		0		0
		R2 1学期	78	65	50	15	25	34	2	10	16	5	0
		平均	64		25		9		2		0		0

＜児童分析＞

昨年度に比べ、いくつかの項目で「あまりできていない」「できていない」と回答をする児童が増えてます。特に、「③困ったことがあれば、先生に相談している。」「⑧自分のよいところが言える。」「⑪授業中、自分から進んで発表している。」「⑬本をよく読んでいる」の項目で否定的な回答が目立っています。これらの項目は、今年度コロナウイルスの影響で、2か月間の休校があり、学年の始まりが遅れたことや、感染対策によって通常通りの学校生活や授業を進めることができないことが困難であったことも関係していると考えられます。

2学期からは、コロナウイルスの感染対策を継続しながら、さまざまな学習活動を通常に近い形で再開しています。子どもたちが落ち着いて毎日の学校生活を送ることができるようにしていきたいと思います。



＜保護者分析＞

保護者アンケートでは、昨年と比べて大きな変化がみられる項目はほとんどなく、昨年に引き続き大將軍小学校の教育にご理解・ご協力いただいていることに感謝いたします。

「⑥わが子が掃除や家事の習慣が身につくよう、家で働きかけている」「⑦わが子がはきものをそろえるように働きかけている。」の項目で「あまり出来ていない」「できていない」の回答が半数を超えてます。学校教育では係活動や清掃活動など、のことだけではなく、みんなのために頑張ることも意識できるように取り組んでいます。ご家庭でも何か役割を与えて、継続して取り組めるように声をかけていただけないと嬉しいです。



	保護者 (%)					
	よくできている	だいたい	あまり	できていない		
1	わが子が進んであいさつするように、家で働きかけている。	R1 1学期	42	50	7	1
		R1 2学期	37	52	11	0
		R2 1学期	24	76	0	0
2	わが子が友達を大切にし、仲良くするように家で働きかけている。	R1 1学期	36	60	4	0
		R1 2学期	37	61	2	0
		R2 1学期	24	73	3	0
3	わが子が困った時は、先生に相談するように言っている。	R1 1学期	38	53	8	1
		R1 2学期	37	51	11	1
		R2 1学期	24	66	10	0
4	わが子が朝食をとり、遅刻することなく登校できるように働きかけている。	R1 1学期	70	28	2	0
		R1 2学期	67	27	6	0
		R2 1学期	66	28	3	3
5	わが子が忘れ物なく学習準備をする習慣が身につくよう働きかけている。	R1 1学期	29	56	14	1
		R1 2学期	27	59	14	0
		R2 1学期	24	59	10	7
6	わが子が掃除や家事の習慣が身につくよう、家で働きかけている。	R1 1学期	17	47	35	1
		R1 2学期	15	41	39	5
		R2 1学期	10	31	52	7
7	わが子がはきものをそろえるように働きかけている。	R1 1学期	13	38	42	7
		R1 2学期	21	28	40	11
		R2 1学期	14	28	48	10
8	わが子の良さを認め、ほめるようにしている。	R1 1学期	26	58	16	0
		R1 2学期	35	50	14	1
		R2 1学期	34	38	21	7
9	わが子は授業が分かりやすいと言っている。	R1 1学期	23	57	17	3
		R1 2学期	21	52	22	5
		R2 1学期	14	55	24	7
10	わが子に人の話をしっかり聞くよう、働きかけている。	R1 1学期	23	60	17	0
		R1 2学期	2			

<保護者自由記述より>

[コロナ対策について]

- ・プリント配布や電話連絡をいただき、感謝しています。電話で先生とお話ししたときには子どもも嬉しそうにしていました。
- ・ホームページやおたよりで学校の様子をわかりやすく教えていただき、ありがとうございました。
- ・学校再開時、体力が落ちている中で、すぐに6時間授業ではなく、体と気持ちをならすように学校に行けたのは、子どもの負担を考えてよかったです。
- ・休校によって学習の遅れや外出の制限等デメリットばかりでしたが、友達の大切さや、友達がないと寂しいということがわかり、学校再開後はより一層仲良くなつたのではと思います。
- ・コロナ対策をしつつ学校行事をどこまでできるかとても難しいですが、子どもたちが学校でしか経験できないこと、学べないことをさせてやりたいと思います。そのためにも、家庭でも感染対策に取り組んでいきたいと思います。こんな時だからこそ、学校と家庭とが心が通えればと思います。
- ・感染防止のため、保護者が学校に立ち入れない中で、ホームページなどで学校の様子をることで子どもの会話も増やせたように思います。
- ・先日の参観で、少しでも学校の様子が見られたのがうれしかったです。
- ・マスク忘れの児童にマスクを提供してくださってありがとうございました。
- ・再び休校になった時に、ICTを活用してうまく乗り越えられると嬉しいです。
- ・外遊びができる場所があると嬉しかったです。
- ・コロナ対策の仕方がないと思うのですが、子どもの行事がどんどん中止になり残念です。
- ・子どもが体を使ったり、社会と関わったりする貴重な機会がなくなってしまっていることが、今後子どもにどのように影響するのか少し心配しています。



[その他]

- ・担任の先生には本当によく頑張っていただいていると思います。
- ・わが子のよいところを伸ばそうといつも気にかけて下さっていること感謝しております。
- ・問題の早期発見のため、保護者と学校の連携を強めていたらよい。
- ・学校からの提供教材で余分な装飾が多いと思います。

コロナ対策での長期にわたる休校については、教職員も初めてのことばかりでどのようにすればよいのか戸惑うことも多かったのですが、保護者の皆様にご協力いただき乗り越えることができました。ありがとうございました。また、休校明けも通常通りの学校生活は送れませんでしたが、子どもたち一人一人が自覚を持ち、手洗いやマスクの着用、ソーシャルディスタンス等に気を付けて学習活動を進めることができました。学校では今後の感染拡大や休校に備えて、タブレットの整備等を早急に

進めています。このアンケートでいただいたご意見を基に今後の対策もしていきたいと思います。

また[その他]の中でも、学校と家庭とが連携を強めていき、子どもたちの成長を見守つていけるようにしたいという意見をいただきました。今年度はコロナウイルスの影響で、家庭訪問や参観、学級懇談などが少なくなり、保護者の方とお話しする機会が減っています。日々の家庭訪問や電話連絡を大切にしていきたいと思います。また、家庭の中でも子どもとの会話の中で気になることがあれば、学校の方に連絡いただければ嬉しいです。

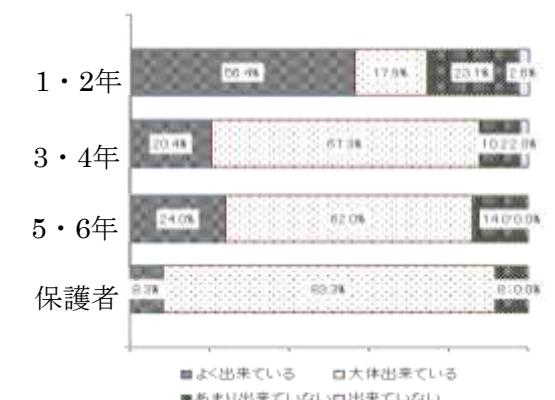
<児童・保護者 比較>

⑤忘れ物をしないで学習の準備ができますか。

この項目は、昨年度の2学期から数値が下がってきています。また、保護者のアンケートでも、今年度「できていない」の回答が増えています。授業をしていても、教科書やノートがそろっていなかったり、算数で使う定規やコンパスがなかったり、体育服を忘れてしまったり、忘れ物が目立つようになっています。学習道具がそろっていないと、学習意欲の低下にもつながります。子ども自身が自分のことを自分でできるようになることは重要ですが、ご家庭でも声掛けや確認をしていただきますようよろしくお願いします。

		児童(%)				
		よくできている	できている	あまりできていない	できていない	
5 わすれものをしないで、学習の準備ができる。	R1 1学期	46	45	6	3	
	R1 2学期	34	47	16	3	
	R2 1学期	56	21	24	18	
	平均	33	49	16	2	

		保護者(%)			
		よくできている	だいたい	あまり	できていない
5 わが子が忘れ物なく学習準備をする習慣が身につくよう働きかけている。	R1 1学期	29	56	14	1
	R1 2学期	27	59	14	0
	R2 1学期	24	59	10	7



<学校運営協議会理事会より>

⑧「自分のよいところが言える」の項目で約半数が否定的な回答になっています。特に高学年が高くなっています。いろいろな行事や取組が中止になっていることも影響しているのではないかと考えられます。コロナウイルスの心配はあるけれど、子どもたちが活躍を実感できるような取組が増えていくとよいなと思います。

①「自らすんであいさつをしている」の項目で「できていない」が0%になっていますが、見守り隊であいさつをしてもあいさつが返ってこない子どもがいます。あいさつとはどういうものなのか、どういう場面でするのかを考えるような機会を作つてはどうでしょうか。あいさつをされて嫌な気持ちになる人はいないと思います。気持ちのよいあいさつができるようになってほしいです。また、あいさつには「おはよう」だけでなく、「ありがとうございます」、「いってきます」や「ただいま」などいろいろな言葉があります。言いやすいものから習慣化していくのもよいのではないでしょうか。

